

沿革

明治35年 内務大臣訓令に基づき、牛島町に衛生試験所が設立され理化学的及び細菌学的検査を行う。
それまでは警察部衛生課で行われていた。

明治末期 衛生試験所は土手長町中丁1番地に移転する。

昭和20～22年 衛生課は警察部から内政部に移り、更に教育民生部に移管された。

昭和23年1月 県の機構改革により、衛生部所属となり細菌室は公衆衛生課に、理化学室は薬務課に移管された。

昭和28年1月 秋田県規則第4号（同月24日付）をもって衛生試験所は「秋田県衛生研究所」と改められ、公衆衛生課長斎藤清一郎所長兼務となる。

昭和29年6月 児玉栄一郎氏専任所長となる。

昭和39年4月 秋田県行政組織規則の一部改正（同月1日付県広報号外第5号）により、秋田県衛生研究所は「秋田県衛生科学研究所」に改められ、細菌検査、化学試験のほか生活科学部門の調査研究を行うことになり、総務課、細菌病理科、理化学検査科、成人病科、母子衛生科、食品衛生科、環境衛生科の1課6科制となる。

昭和39年6月 古川堀反町20番地（現千秋明徳町1番40号）に庁舎が新築され移転する。

昭和46年4月 児島三郎氏所長となる。

昭和47年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、試験検査部（細菌科、ウイルス科、理化学検査科、環境衛生科）、生活科学部（成人病科、母子衛生科、食品栄養科）となる。

昭和49年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、微生物部（細菌科、ウイルス科）、理化学部（食品衛生科、衛生化学科、環境衛生科）、生活科学部（成人病科、母子衛生科、栄養科）となる。

昭和61年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課（総務係）、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

昭和61年7月 千秋久保田町6番6号に現庁舎が新築され移転となり9月から業務を開始する。

平成2年4月 森田盛大氏所長となる。

平成4年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課（総務係）、企画調整室、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

平成6年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、企画調整室、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

平成9年4月 宮島嘉道氏所長となる。

平成12年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

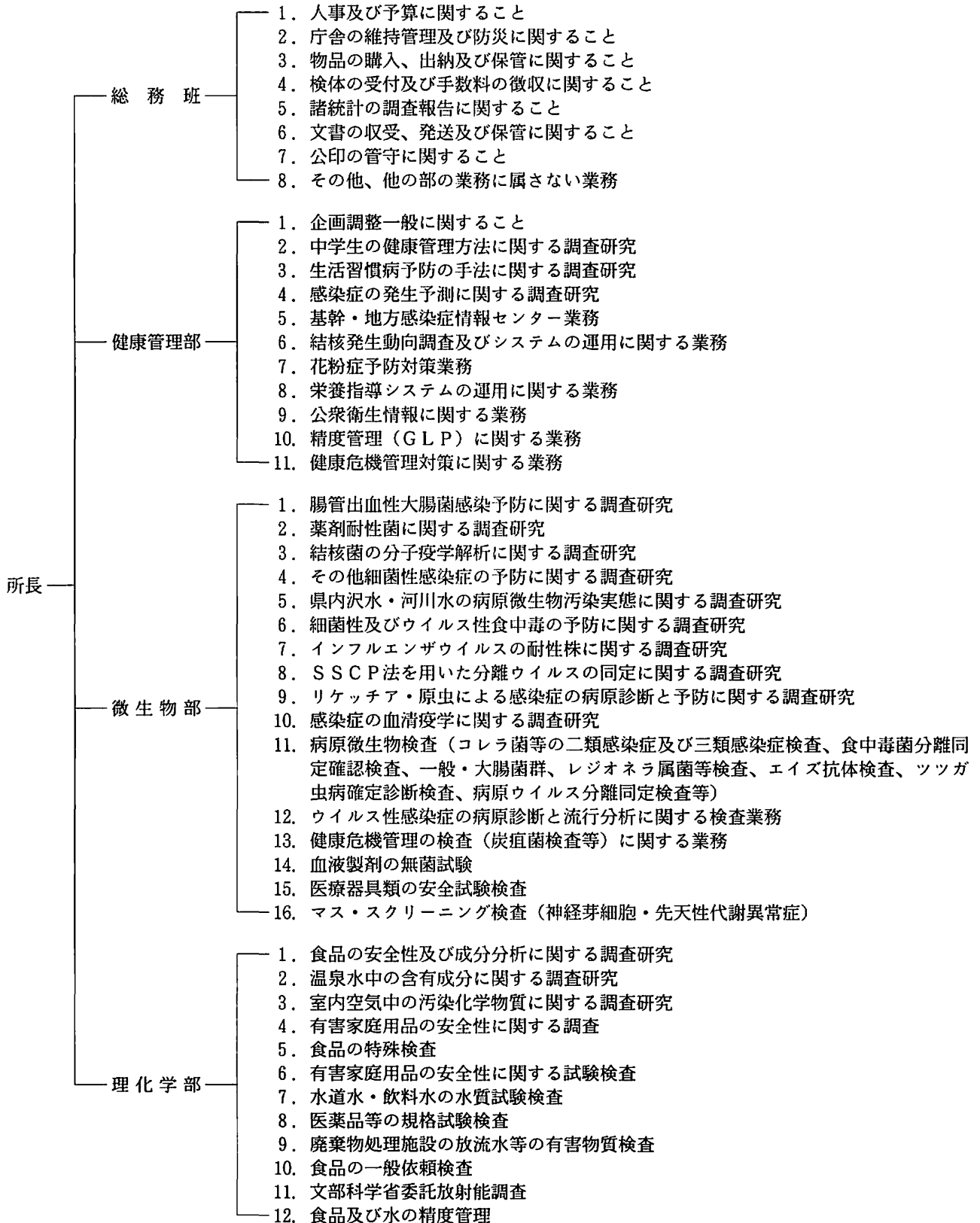
平成13年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務班、健康管理部、微生物部、理化学部となる。

庁舎の概要

名称：秋田県衛生科学研究所
所在地：秋田市千秋久保田町6番6号
構造：鉄筋コンクリート造り
地下1階・地上5階塔屋1階
規模：建物延べ面積 4,553.52㎡

機 構

I 組織及び業務内容



Ⅱ 職員名簿

平成 14 年 4 月 1 日現在

部 班 名	職 名	氏 名	備 考
	所 長	宮 島 嘉 道	医 師
総 務 班	主幹（兼）班長	川 井 吉 隆	
	主 事	三 浦 英 毅	
	主 事	青 山 真紀子	
	技 能 技 師	佐 藤 博 之	
健 康 管 理 部	部 長	佐 野 健	薬 剤 師
	上 席 研 究 員	高 桑 克 子	
	上 席 研 究 員	高 階 光 榮	
	主 任 研 究 員	田 中 恵 子	臨床検査技師
	主 任 研 究 員	笹 嶋 肇	
	主 査	今 野 幸 子	
	主 任 研 究 員	田 中 貴 子	保 健 師
	技 師	神 成 裕 子	栄 養 士
微 生 物 部	部 長	佐 藤 宏 康	
	上 席 研 究 員	遠 藤 守 保	衛生検査技師
	主 任 研 究 員	石 塚 志津子	臨床検査技師
	副 主 幹	佐 藤 晴 美	臨床検査技師
	主 任 研 究 員	齊 藤 志保子	獣 医 師
	主 任 研 究 員	伊 藤 功	臨床検査技師
	主 任 研 究 員	岩 谷 金 仁	臨床検査技師
	主 任 研 究 員	安 部 真理子	臨床検査技師
	主 任 研 究 員	八 柳 潤	薬 剤 師
	主 任 研 究 員	斎 藤 博 之	
理 化 学 部	部 長	武 藤 倫 子	
	上 席 研 究 員	鈴 木 憲	
	主 任 研 究 員	小 林 淑 子	薬 剤 師
	主 任 研 究 員	村 上 恭 子	薬 剤 師
	主 任 研 究 員	松 田 恵理子	薬 剤 師
	技 師	松 渕 亜希子	薬 剤 師

施 設

I 庁舎各階案内図

